



静内高校にLOGIN!!

北海道静内高等学校長 酒井 徹雄

私は昨年度、本校に着任し、校長として2年目を迎えました。生徒のパワー、地域の温かな支援、そして最高のスタッフに囲まれた1年間は、あっという間でした。静内高校は本当に素晴らしい学校です。

昨年度、全校生徒や中学生を対象に大規模アンケートを実施し、その結果を生成AIに分析させたところ、「静内高校と言えば〇〇」の答えとして、次のような声がありました。

「興味に応じた専門的な学びができ、広い視野で進路を考えられる学校」

「基礎学力から進路に必要な力まで身につけ、親身な指導と充実した部活動がある学校」

まさに、私たちが日々実践している教育そのものです。これからも、地域に求められる学校であり続けたいと考えています。

新入生158名をはじめ、生徒・教職員・保護者の皆さんに伝えたいのは、「一緒に静内高校にLOGINしましょう」ということです。LOGINとは、自分の意志で可能性の扉を開くこと。ぜひ、静内高校で充実した高校生活を送りましょう。

Lively（生き生き）Onward（前進）Guided（丁寧な支援）Important（地域に必要）Nice（仲の良さ）この頭文字が、「LOGIN」です。

地域・保護者・関係機関の皆様には、今年度もご支援をお願い申し上げます。教職員一同、全力で教育活動に取り組んでまいります。



希望に向かい

教務部長 高橋 敬一

新たに新入生を迎え、新年度が始まりました。目標は決めましたか？

人は皆、それぞれの悩みや課題を抱えながら生きています。思い通りにいかないことも、思いが届かぬこともあるでしょう。それでも、私たちは前へ進みます。なぜなら、どんな小さな歩みの中にも、「希望」は必ず宿っているからです。

その希望の火を育てていく上で、大切なのは「素直さ」と「謙虚さ」です。このことは高校生だけのことではありません。大人になっても、一生必要な事です。素直に学び、謙虚に人の言葉に耳を傾ける心が、自分を成長させ、まわりの人との信頼をつくります。目に見えなくても、それは人としての土台となりやがて人生を支える力となっていくのです。不平不満を言わず、嫌なことに慣れ、みんなで仲良くする。

焦らず、奢らず、諦めず。今日できることに心を込める。その積み重ねが、きっと未来を照らします。皆さんの小さな歩みを信じ見守って行きます。どうか自分の中にある「希望」に気づき、それを大切に育ててください。皆さんには素晴らしい未来が待っています。頑張ってください。応援しています。



令和7年度入学式

教頭 田原 仁

春の陽光がやさしく降りそそぐ4月8日（火）、令和7年度北海道静内高等学校入学式が、本校体育館にて厳粛かつ華やかに挙行されました。

当日は、8名のご来賓の皆様をはじめ、多くの保護者の方々と教職員が見守る中、吹奏楽部による力強くも温かい演奏とともに、全4クラス・158名の新入生が胸を張って入場。凜とした空気の中、担任による一人ひとりの呼名に対し、新入生たちは元気な声で応え、校長より晴れて入学を許可されました。

続いて行われた校長の式辞では、「失敗を恐れず、勇気を奮って新しいことに挑戦してほしい」との力強いメッセージが贈られ、ご来賓を代表して新ひだか町長大野克之様、PTA会長 津山浩様からも、温かく励ましに満ちた祝辞が述べられました。

式の締めくくりには、新入生代表・平田琴音さんが、新たな一步を踏み出す決意と感謝の思いを込めて、堂々と宣誓。体育館には大きな拍手が鳴り響き、会場全体が未来への期待に包まれました。

式後に各教室で行われた初めてのホームルームでは、少し緊張した表情の中にも、新たな高校生活への希望と意欲がうかがえました。それぞれの夢に向かって歩み始めた新入生たちの姿に、教職員一同、心からのエールを送ります。



静内高等学校に入学して

1年4組 平田 琴音

入学してから時間が経ち、不慣れで思うようにいかない事もありますが、少しずつ高校での生活に馴染めてきたように思います。先日の新入生歓迎会やオリエンテーションで静内高校の生徒としての心構え等を教えて頂きました。そこで学んだ事や考えた事を忘れずに、静内高校で活躍できるよう努力をし続けたいです。この、人生で一番輝かしいと言われている高校時代を有意義に過ごせるよう、先延ばしにはせず「今」を大切に生活しようと思います。

勧誘紹介、各部の活動の成果など、どの部局も工夫を凝らした内容でした。最後に1年次生を代表して1年3組の奥野舞桜さんからお礼の言葉がありました。

全体を通して、1年次生が学校のルールを理解し、充実した高校生活を送ってほしいという先輩からの強いメッセージが伝わる内容でした。1年次生には、早く静内高校の一員として「静高プライド」を胸に活躍してくれることを期待しています。



静高シラバス・ガイダンスブック

情報ガイダンス部長 加納 広

静内高校では、「静内でかなえる!」という標語のもと、多様な進路希望に対応するべく、単位制を導入しています。単位制は科目選択の幅が広いことが特徴で、それを活かすために、学校内外問わず様々なことに挑戦し、その経験を大切にすることが必須となります。経験を積み重ねることで自分に関する理解を深め、これからの道を考え、必要な科目を選んでいきます。しかし、自分ひとりで考えることはとても難しいので、本校ではガイダンスを充実させています。

「ガイダンスブック」では、科目選択に関する説明はもちろん、進路のことや、学校生活のさまざまな決まりや仕組みなどが書かれています。Chromebookでいつでも見ることができるので、進路のことを考えるときには準備しておきましょう。また、「しずこうシラバス」は、これからの学校生活に対して見通しをもって過ごせるように作られた予定表で、教室に掲示しています。いつ何をして、どんな力を身につければ良いかが記載されています。

行き当たりばったりの高校生活ではなく、計画性とチャレンジ精神を持って、たくさんの学びを手に入れてください。



新入生歓迎会

生徒会部長 横堀 晃

4月9日(水)に今年度最初の生徒会行事である「新入生歓迎会」が開催されました。

吹奏楽部の演奏で体育館に入場する1年次生158名は、最初は緊張した面持ちでしたが、先輩からの温かい拍手を受け少しずつ緊張が和らぎ笑顔が見られました。

歓迎会は、書道部・吹奏楽部合同の歓迎パフォーマンスにはじまり、校長先生の激励、生徒会長竹浪友菜さんから静内高校の主な学校行事や特色、年間 MVP に該当する「会長杯」の説明がありました。

続いて部局活動紹介の動画が流れました。練習に真剣に取り組む様子や少しユーモアを交えた芝居風の

<高体連・高文連・高野連支部大会の日程>

種目	期日	会場
野球(春季大会)	5/11~18	とましんスタジアム(苫小牧市)
陸上競技	5/21~23	日鋼室蘭スポーツパーク
バスケットボール	5/22~24	④栗林商会アリーナ 他
バレーボール	5/30~6/1	伊達市総合体育館あかつき 伊達開来高校体育館 他
卓球	5/21~23	苫小牧市総合体育館
ソフトテニス	5/13~15	苫小牧市緑ヶ丘テニスコート
バドミントン	5/27~29	伊達市総合体育館あかつき
ハンドボール	5/15~16	④栗林商会アリーナ
サッカー	5/20~23	TOMASEI フットボールフィールド
剣道	5/20	白老町総合体育館
放送	5/16	苫小牧市文化会館
将棋(全道大会)	5/28~30	札幌市生涯学習センター「ちえりあ」

着任者の紹介

職 名	氏 名	教 科
教 諭	橋 本 剛 彦	地歴・公民
教 頭	五十川 哲 也	地歴・公民
教 諭	小 谷 和 彦	数 学
教 諭	神 康 裕	数 学
教 諭	飛 騨 勇 佑	英 語
教 諭	伊 藤 翼	英 語
教 諭	飯 川 大 輔	理 科
教 諭	踊 場 海 斗	保健・体育
教 諭	成 田 亮 花	家 庭
教 諭	村 田 涼 葉	国 語
教 諭	紺 野 勇 人	英 語
養護教諭	永 見 多 映	—
教 諭	笠 井 博	理 科
教 諭	續 木 辰 也	音 楽
教 諭	竹 内 智 紀	理 科
事 務 長	中 村 玲 子	—

学校日より「渺々万里」は静内高校ホームページからもご覧いただけます

<http://www.shizunai.hokkaido-c.ed.jp>

